

巨匠アシュケナーズと長男ヴォフカの 至高のデュオ再び!

20世紀を代表する偉大なピアニストの一人として世界中のクラシック・ファンを魅了し、絶大な人気を誇った巨匠アシュケナーズは、近年、指揮者としての活動に専念しており、ピアノ演奏を聴く機会はほとんどありませんでしたが、ファンの熱い要望に応じて2009年に長男ヴォフカとの共演によるピアノ・デュオのCDをリリース、2011年には二人のデュオによる日本公演も開催、2014年の来日公演では、待望の札幌公演も実現いたしました。2015年には指揮者として札幌交響楽団の定期演奏会に登場、さらに2019年11月には札幌の新たな文化の拠点、札幌文化芸術劇場hitaruに自らが桂冠指揮者を務める北欧の雄、アイスランド交響楽団を率いて登場、雄渾な演奏で絶賛を浴びました。

札幌コンサートホールKitaraにある4台のスタインウェイは、アシュケナーズが選定したものです。自身の選定したピアノによる父子ならではの息のあったアンサンブルで奏でる名曲の数々をオーケストラに匹敵する迫力溢れる多彩な響きでお楽しみください。



© Susanne Holm

Vladimir & Vovka ASHKENAZY Piano Duo 2019

ウラディーミル・アシュケナーズ Vladimir Ashkenazy

1955年ショパン・コンクールにて世界にその名を知らしめて以来、ウラディーミル・アシュケナーズは、ピアニストとして傑出したキャリアを誇るだけでなく、アーティストとして多彩な活動を積極的に展開し、世界の音楽愛好家に感動を与え続けている。クリーヴランド管弦楽団首席指揮者、ベルリン・ドイツ交響楽団首席指揮者・音楽監督、チェコ・フィルハーモニー管弦楽団首席指揮者、NHK交響楽団の音楽監督を歴任、2009年1月よりシドニー交響楽団の首席指揮者・音楽アドバイザーに就任。また、桂冠指揮者を務めるフィルハーモニア管弦楽団、NHK交響楽団、アイスランド交響楽団や、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団、サンフランシスコ交響楽団などの指揮台に定期的に登場している。またEUユース・オーケストラの音楽監督も務め後進の育成にも力を注いでいる。ピアニストとしてのアシュケナーズは、舞台を主にレコーディング・スタジオに移して、1999年グラミー賞を受賞したショスタコーヴィッチ「プレリュードとフーガ」や、バッハ「平均律クラヴィーア曲集」、ラフマニノフのピアノ作品全集、ヴォフカ・アシュケナーズとのデュオ作品集などに見られる様に、多彩で広範囲にわたる作品の録音に、献身的に取り組んでいる。

ヴォフカ・アシュケナーズ Vovka Ashkenazy

モスクワ生まれ、アイスランドと英国に育ったヴォフカは、幼少よりピアノをはじめ、やがてロイヤル・ノーザン・カレッジにてスラミータ・アロノフスキーらに師事。1983年にバービカンセンターにて、リチャード・ヒコックス率いるロンドン交響楽団とチャイコフスキーのピアノ協奏曲第1番を共演しロンドンデビューを飾って以来、多岐に渡る活動を繰り広げている。近年では、セミヨン・ビシコフ、マルティン・フィッシャー=ディースカウ、スタニスラフ・スクロヴァチェフスキらと、ハリウッド・ボウル、シドニー・オペラハウス、ベルリン・フィルハーモニーなどにて共演。室内楽奏者として、ヴァシリス・ツァプロプロス、レイキャビク木管五重奏団、デミトリ・アシュケナーズらと共演、録音も行っている。ウラディーミル・アシュケナーズとのピアノ・デュオ作品集としてデッカよりリリースされた2枚のアルバムは、各方面から高い評価を得ている。コンサート活動の傍ら、オーストラリア、デンマーク、イギリス、ギリシャ、グアテマラ、アイスランド、ノルウェー、スウェーデン、米国などでマスタークラスを開催するなど、教育活動にも力を注いでいる。

AIR-G (FM北海道) のクラシック音楽入門ラジオ番組
「朝クラ!」
【毎週日曜日あさ6:00~6:55放送】
DJ:高山秀毅 HIDEKI TAKAYAMA
[mail] asakura@air-g.co.jp



ウラディーミル&ヴォフカ アシュケナーズ
ロシアン・ファンタジー/
2台ピアノのための作品集Ⅱ

CD:UCCD-1304 (ユニバーサルミュージック) ¥2,880(税込)

●ムソルグスキー:はげ山の一夜 ●ラフマニノフ:2台ピアノのための組曲第1番ト短調《幻想的絵画》 ●グリムカ:幻想的ワルツ ●スクリャーピン:2台ピアノのための幻想曲 ●ポロディン:歌劇《イゴリ公》から<だったん人の踊り>



ウラディーミル&ヴォフカ アシュケナーズ
ドビュッシー&ラヴェル/
2台ピアノのための作品集

CD:UCCD-1248 (ユニバーサルミュージック) ¥2,880(税込)

●ドビュッシー:白と黒 ●ドビュッシー:パレエ音楽「遊戯」 ●ドビュッシー:リンドラハ ●ラヴェル:「耳で聴く風景」~鐘が鳴る中で ●ラヴェル:スペイン狂詩曲 ●ラヴェル:ラ・ヴァルス-舞踏詩